

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	肝胆膵悪性腫瘍に対する薬物治療の予後に関する検討		
1. 研究の目的と方法	肝臓、胆管・胆嚢、膵臓の癌は一般的には予後が悪い病気です。しかし、薬物治療の進歩により、再発した人や進行した人の予後が改善されつつあり、手術ができない症例の中にも薬物治療後に手術を行える症例が増えつつあります。さらには遺伝子パネル検査を行うことで遺伝子異常をターゲットとした薬物投与が可能となる時代となりつつあります。その一方でどのような患者さんがどの薬物治療が効くのかはまだ分かっていません。今回の研究の目的はどのような患者さんがどの薬物治療が効くのかを調べることです。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026年12月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2000年1月1日～2024年12月31日の間に九州大学病院および東京慈恵会医科大学4附属病院（本院、柏病院、第三病院、葛飾医療センター）に受診した肝臓、胆管・胆嚢、膵臓の癌の患者さんと、抗癌剤などの薬物治療を受けた方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、病理検査、遺伝子パネル検査）	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 外科学講座
		氏名	松本 倫典
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	九州大学消化器・総合外科 診療准教授 伊藤 心二 (研究機関の長：中村 雅史)		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集した情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用のIDや番号をつけた上で。5(1)に記載された研究代表者が適切に管理致します。 情報の利用または提供予定開始日：2025年3月頃～
【問い合わせ先】	機関名：九州大学 消化器・総合外科 研究責任者：診療准教授 伊藤 心二 (いとう しんじ) 電話番号：092-642-5466 対応時間：平日9:00 ~ 16:00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。